

## 4.H19年度以降の調査・検討予定

平成18年度～ 平成19年度	平成20年度～ 平成21年度
<ul style="list-style-type: none"><li>● 水理地質構造、水収支、湿原形成史の把握</li><li>● 不圧・被圧地下水の分析、シミュレーションによる現在の湿原地下水位の再現</li><li>● 継続的な水質調査</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>● 水理地質構造と湿原形成史に関する追加検討</li><li>● シミュレーションによる流域開発以前と将来の湿原地下水位の再現・予測</li><li>● 栄養塩が湿原に及ぼす影響の検討</li></ul>

↓

・水理地質構造と河川水・地下水の流動状況の把握  
・水循環系に裏づけされる物質循環系の把握

↓

釧路湿原の水・物質循環系の保全に向けた施策の立案

